

とっとり 市報

9月15日
2006 September No.947



鳥取大砂丘
第2回全日本サンドボード
選手権大会(決勝)
2006.8.27

Contents — おもな内容 —

2 特集

ケーブルテレビ

CATV 網を活用し市民生活をより便利に

4 特集

鳥取市の教育改革

- 6 地域生活支援事業
- 7 鳥取市定住促進・Uターン相談支援窓口ほか
- 8 健康・病院
- 10 情報ひろば
- 16 市民伝言板
- 17 図書館だより
- 18 イベント情報

ケーブルテレビ

CATV 網を活用し

祝 新鳥取市広域CATV網整備事業
サービス開始記念式典

市民生活をより便利に

～情報化先進都市の実現に向けて～



あおや和紙工房



国府町中央公民館



さじアストロパーク前

■平成 18 年 8 月 29 日「新鳥取市広域 CATV 網整備事業サービス開始記念式典」での多元中継の様様

本市では、合併後拡大した市域の一体感の醸成と電子自治体の基盤整備のため、平成 16 年から約 42 億円をかけ、新市域全体をカバーする広域 CATV（ケーブルテレビ）網の整備事業を進めてきました。昨年度までに幹線伝送路の整備を終え、本年度は各戸への接続工事を行っています。現在、新たに整備を行った区域における加入率は 87 割を超え、12 月ごろまでには、加入申し込み世帯への接続が完了する予定です。

この事業により、情報格差が解消されるとともに、高速・大容量のインターネットサービスの新市全域への提供、さらには目前に迫った地上デジタル放送の難視聴地域の解消が図られるなど、鳥取市の情報化は格段に進展します。

今後は、この CATV 網を活用した、福祉・医療・教育・防災など、住民への行政サービス向上を図るとともに、行政の効率化や電子自治体化を積極的に進め、情報化先進都市をめざします。



本市の行政番組が全市域で！

CATV 網が整備されたことにより、今まで合併前の鳥取市地域で見られなかった本市提供の番組が、市全域で見られるようになりました。これにより、全市民が、同じ情報を同時に得ることが可能になります。

2チャンネル（いなばぴよんぴよんネット）で放送している「こんにちは鳥取市です」では、市の施策や事業の取り組み状況、各種行事、お知らせなどを

今後は CATV 網を活用した電子自治体化を推進します

市民利便性の向上

インターネットを通じた申請などの手続き、学校教育・生涯学習を補完するための活用策の促進、地域としての情報活用能力の向上など、整備が完了した高速大容量の情報通信基盤を活用した市民の利便性の向上を推進します。

- ▶電子申請・申告システムの構築
- ▶公共（スポーツ）施設予約システムの充実
- ▶学校イントラ整備
- ▶図書館情報管理システムの充実
- ▶地域 IT リーダーの育成
- ▶IT による地域活性化

行政運営の簡素効率化・透明化

本市が公報すべき行政情報を正確かつ迅速に情報提供するとともに、行政内部事務を見直し、行政運営の質の向上・高度化・効率化・簡素化を推進します。

- ▶ホームページでの情報提供支援システム
- ※ VOD システムの構築
- ▶電子決裁システムの導入
- ▶地図を利用した行政事務や市民に向けた医療・防災情報などを提供する統合型地図情報システムの構築
- ▶相互連携のため各種サービスの利用状況などを情報共有する障害者福祉サービス管理システムや地域包括支援センターシステムの構築

用語注釈

※ VOD システム
テレビ放送のように、放送局から一方的に配信される番組を利用者が視聴するのではなく、利用者の要求に応じて番組を配信し、視聴できるようにするシステム

放送しています。その中の、シリーズ「元気です」では、市報でも紹介している、地域で活発に行われているユニークな活動や団体を映像メディアならではの手法により魅力的に紹介しています。

今後は、地域の活性化のきっかけとなるよう、より地域に密着した番組を企画・放送していく予定です。みなさんのところに取材で伺う日もそう遠くなくかもしれません。

また、ほかにも、市議会中継や農業情報番組の「いなばアグ



まだまだできます！

▼高速インターネット接続サービス
CATV 網を利用することにより全市域で高速インターネットサービスを利用できるようになります。将来的にはこれを

▼多チャンネル放送
CATV への加入により、スポーツ・映画・アニメ・ニュース・学習講座などバラエティ豊かな専門チャンネルをご覧いただけます。

▼地上デジタル放送の難視聴地域の解消
今年10月から開始されるデジタル放送も CATV であれば市内どこからでも安定的に視聴できます。



問い合わせ先

市役所第2庁舎情報政策課 ☎ (0857) 20-3161

明日を担になう人づくり

本市では、第8次鳥取市総合計画において「地域社会の一員としての自覚と誇りをもち、自己実現に向け、たくましく自立して豊かに生きる人づくり」を目標に、教育改革に取り組んでいます。

鳥取市の教育のめざす方向

地域の実態を踏まえた特色ある学校づくりを進め、児童・生徒一人ひとりの個性を尊重し、自ら学び、考える力と地域に誇りと愛着を持ち、知・徳・体のバランスのとれた児童・生徒の育成をめざします。

目標実現のための3本柱を「活力ある人材を育てるための教育の充実」「充実した教育を支える環境の整備」「家庭・地域の教育力の向上」とし、各種事業に取り組み、来年度の鳥取市の教育構想の策定に向けて検討を行います。

教育改革によりめざす効果

学力や体力の向上、心の教育・道徳教育の充実により、基礎的な学力が身につく心身ともに元気でたくましい児童・生徒の育成を図ります。

さらに、学校・家庭・地域が一体となって、それぞれに適切な役割を果たしながら「人づくり」に協働する教育コミュニティの形成に取り組み、地域全体の教育力を高めていきます。また、施設の整備充実や体制の強化により、安心・安全な学校運営を行っていきます。

事業の中から
主なものを紹介します

学校2学期制

「授業時間数および先生が子どもに関わる時間の確保」や「特色ある学校づくり」を推進するための新たな制度として、平成17年4月からすべての小・中学校で「学校2学期制」を導入しています。

平成17年度末の学校対象アンケート結果では、「3学期制のときより児童や生徒と関わる時間を持ちやすい」「授業時間の確保に有効である」「長期休業前まで落ち着いて授業ができた」という問いに対して、「そう思う」「どちらか」というと「そう思う」という肯定的回答率が、小・中学校とも90%を超える結果となり、2学期制が教育現場にとっていかに有意義なものかということがわかります。

また、「2学期制を生かしてどのような取り組みをしたか」という問いに対して、小学校では①個人懇談、家庭訪問の見直しができた②長期休業前の授業の工夫ができた、中学校では①学校行事や教育活動の見直しできた②個別指導、教育相談の場の設定ができた、という回答でした。

「学校2学期制」は目的ではなく、教育目標を実現するための手段です。

このアンケートの成果と課題をまとめ、今後の学校づくりに反映していきます。

2学期制の主な成果と課題

- | 課題 | 成果 |
|--------------------|---------------------|
| ① ねらいを明確にした行事の見直し。 | ① 児童生徒と関わる時間が持てた。 |
| ② 教職員の意識改革。 | ② 長期休業前の学習時間を活用できた。 |
| ③ 評価情報の工夫。 | ③ 授業時間を確保できた。 |





明日を担う人づくり

第8次鳥取市総合計画

地域社会の一員としての
自覚と誇りを持ち、自己実現に向け、
たくましく自立して豊かに生きる人づくり



活力ある人材を育てる
ための教育の充実

充実した教育を
支える環境の整備

家庭・地域の
教育力の向上

具体的にはこのような事業に取り組んでいます

学校の自主自律推進事業

- ・ 自立と創造の学校づくり
- ・ 教職員評価育成制度の活用
- ・ 校長研修

学力向上推進事業

- ・ 学力向上推進委員会
- ・ 中学校区での基礎基本学力の定着
- ・ 教科のリーダー的教員の認定事業
- ・ 小中学校が連携した学力向上研究

豊かな心を養う教育

- ・ 規範意識や倫理観を育てる教育
- ・ 道徳教育の充実
- ・ 高い志を育む進路学習（勤労・職業観の育成）
- ・ 特別活動（学校行事など）の充実

健康な体づくり

- ・ 外遊び、自然体験活動の励行
- ・ 体育、課外活動の充実
- ・ 生活習慣、食習慣の育成

学校を支える環境整備

- ・ 学校安全推進事業（スクールガードボランティア）

教育環境の整備

- ・ 学校施設耐震化事業及び新增築
- ・ 教職員用パソコン整備事業

教育制度の整備

- ・ 小中一貫校の推進
- ・ 小規模校特別転入制度
- ・ 学校2学期制
- ・ 学校事務の効率化



地域の教育力の向上

- ・ 子どもと大人のふれあい事業
- ・ 地域での子ども教室推進事業

家庭の教育力の向上

- ・ 家庭教育支援総合推進事業PTA研修など
- ・ 家庭教育相談員支援

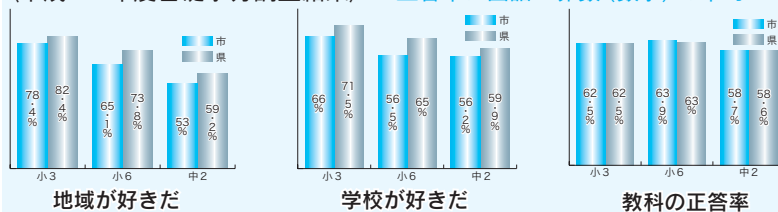
「モラルやマナー・ルールを大切に する風土(人)づくり」事業

- ・ 「モラルやマナー・ルールを大切にする風土(人)づくり」の推進
- ・ 市民集会・啓発イベント（コンサート）の開催
- ・ 全市をあげての「あいさつ」運動
- ・ 地域ぐるみの活動（気高中学校区のノーテレビデーなど）



問い合わせ先
市役所第2庁舎教育推進チーム
0857-333080

〈平成14年度基礎学力調査結果〉 ※正答率は国語・算数(数学)の平均



児童・生徒一人ひとりに「確かな学力」をつけることは、学校の役割です。しかし、学力の定着には学校のみならず子どもを取り巻く家庭や地域も大きく関係しています。学力向上のためには、これらの総合的な取り組みが必要となっています。この事業については、今後さらに詳しくお知らせします。

学力向上推進事業

県教育委員会が実施した基礎学力調査（平成14年・15年）の結果を踏まえ、問題解決のための具体的な対策を検討する「学力向上推進委員会」を平成17年度に立ち上げました。

現在、本市の現状や課題を幅広く分析し、有効な取り組みや施策のあり方について議論を重ねています。また、各中学校区の小中学校が連携し、「基礎基本学力の定着」については、「家庭学習の手引き」の作成・配布などの具体的な取り組みも始めています。

10月1日から「地域生活支援事業」が始まります

今まで、障害のある人へ実施してきた各種事業が、10月から、「地域生活支援事業」に統合されます。これは、障害のある人が、自立した日常生活または社会生活が送れるよう支援する事業です。

鳥取市が「地域生活支援事業」として取り組む事業は次の表のとおりです。当面はサービスを中

断することなく続けていくことを第一に考え事業内容などを検討してまいりましたが、いくつかの事業で利用者負担などの見直しを行っています。

詳しくは鳥取市役所 生活福祉課までお気軽にお尋ねください。

■問い合わせ先 市役所駅南庁舎生活福祉課
☎ (0857) 20-3475

地域生活支援事業

利用者負担などに変更のない事業

事業名	事業内容	利用者負担	
相談支援事業	情報の提供や助言、サービス利用についての相談などを行います。	無料	
コミュニケーション支援事業	手話通訳者、要約筆記者などを派遣します。	無料	
移動支援事業	社会生活上、必要不可欠な外出および社会参加のための外出の際の移動を支援します。(通勤等の経済活動での外出は除きます。)	原則1割負担(注)	
生活サポート事業	障害程度区分により、ホームヘルプ等のサービスが受けられなくなった方には、この事業でサービスを提供します。	原則1割負担(注)	
社会参加促進事業	点字・声の広報など発行事業	文字による情報入手が困難な方に対し、点字などでの情報を定期的に提供します。	無料
	自動車運転免許取得・改造助成事業	自動車運転免許の取得および自動車の改造に要する費用の一部を助成します。	10万円を限度として助成(所得により助成を受けられない場合があります)
経過的デイサービス事業(18年度限り)	10月から障害者デイサービスが廃止されることにともない、利用者が継続してサービスを受けられるようにします。	原則1割負担(注) + 材料費実費負担	

新たに取り組む事業

事業名	事業内容	利用者負担
地域活動支援センター事業(I型)	サマーハウスで行う、創作活動などの機会の提供、社会との交流促進などを目的とする事業です。	創作・生産活動については原材料費、施設使用料を実費負担
福祉ホーム事業	障害のある人に低額な料金で居室やそのほかの設備を提供し、日常生活に必要な環境を提供します。	家賃、共益費、食費を負担

利用者負担などが変更する事業

事業名	事業内容	利用者負担など	
		平成18年9月まで	平成18年10月から
日常生活用具給付等事業	日常生活を便利にするための用具(電気式たん吸引器やストマ、紙おむつ等)の給付や貸与をします。	世帯の課税状況等に応じた一部負担	原則1割負担(注)
訪問入浴サービス	訪問により、居宅での入浴サービスを提供します。	世帯の課税状況等に応じた一部負担	原則1割負担(注)
福祉機器リサイクル事業	不要となった車イスなどの福祉機器をリサイクルし、必要とされる人へ斡旋します。	無料	消毒料(5250円/品)を負担[身体障害者手帳をお持ちの人のみ利用可]
さわやかサロン	体験活動を通じて、日常生活上必要な訓練・指導などを実施します(精神疾患で通院治療の人を対象)。	無料	食材料費について実費負担
日中一時支援事業	障害のある人の日中の活動の場を確保し、その家族の就労を支援したり、一時的な休息の場を提供します。	原則1割負担、または利用時間別の定額負担	原則1割負担(注)

(注) …世帯収入などに応じて、利用者負担額に月額上限額があります。

本市では、自立支援給付(介護・訓練など)、地域生活支援事業の各種有料サービス、日常生活用具(ストマ、紙おむつが対象)給付などを同時に利用することで合計負担額が増大となった場合、所得の低い(住民税非課税世帯)利用者の負担額を軽減する制度を検討しています。

補装具費の支給

※補装具とは、身体の欠損または身体機能の損傷を補うような義肢、装具、車椅子、補聴器等の用具のことです。

平成18年10月から補装具費の支給制度が始まります。これまでの現物支給から、補装具費(購入費、修理費)の支給に変わります。利用者負担についても、定率負担となり、1割を利用者が負担することとなります。ただし、所得に応じて一定の負担上限が設定されます。なお、ストマ用装具および紙おむつは、補装具から日常生活用具になります。

『鳥取市定住促進・Uターン相談支援窓口』を開設しました

近年、関西圏や首都圏などの都市部に住んでいる人々を中心に、田舎暮らしやU・J・Iターンを希望する人が増えています。

本市では、人口増加対策本部を設置し、「人口が増加していく住みよいまちづくり」を推進するための各種施策を全市あげて取り組むこととしており、その主要施策として団塊の世代を中心に帰鳥・移住、U・J・Iターンを促進することとしています。この取り組みの一環として、9月1日に「鳥取市定住促進・Uターン相談支援窓口」を開設しました。この窓口は、U・J・Iターンを希望する人に対し、行政機関の支援制度や住宅・就業・生活に関する情報を総合的に提供するとともに、各種相談をお受けします。また、登録を希望する人については、引き続き関連情報を提供していきます。

フリーダイヤル

☎ 0120-567-464 (専用電話)

ホームページ

鳥取市公式ホームページ <http://www.city.tottori.tottori.jp/> に、「定住促進 (U・J・Iターン)」のメニューを開設し、関連情報を掲載しています。

■問い合わせ先 市役所本庁舎地域振興室
☎ (0857) 20-3184



鳥取市定住促進・Uターン相談支援窓口の概要

▷設置場所 市役所本庁舎3階 地域振興室

▷業務内容

- (1)市役所におけるU・J・Iターンに関する情報を集中管理
- (2)U・J・Iターン希望者の相談の受付・対応

【提供情報】 ①交流・体験情報 (田舎暮らし体験、市民農園、観光・イベントなど) ②不動産情報 (空き家、住宅、分譲地など) ③就業情報 (就職、開業、就農など) ④生活情報 (学校、病院、公共施設など)

▷受付時間 平日の午前8時30分～午後5時30分

鳥取城跡の保存整備実施計画を検討中です



ありし日の鳥取城・手前から撥宝珠橋・中ノ御門・太鼓御門

本市では、昨年、鳥取城跡の長期的な保存整備の方針を示す「史跡鳥取城跡 附 太閤ヶ平保存整備基本計画」を策定しました。この「基本計画」は、久松山の山城群を含む鳥取城、および戦国時代に羽柴 (豊臣) 秀吉が鳥取城攻めに際して築造した本陣 (基地) である太閤ヶ平について、保存・整備・利活用を進めていくためのもので、建造物の復元も含め、近世城郭・鳥取城の全体像を目に見える形で整備するとともに、太閤ヶ平や久松山中に80力所以上残されている戦国時代の山城跡の調査・保存も視野に入れていきます。

今年度は、今後概ね10年間の事業計画を、「史跡鳥取城跡保存整備実施計画」として検討しています。

その内容は、専門家と市民で構成される委員会を検討を行うとともに、市民政策コメントなどで広く意見を集めて検討を進めていきます。検討委員会は専門家による大手筋整備基本設計検討部会・調査計画検討部会と、市民を中心とした利活用検討部会の3つの部会で構成され、それぞれに意見交換を行いながら、来年度以降の事業着

■問い合わせ先 市役所本庁舎文化財課
☎ (0857) 20-3367

手に向けて計画を策定します。

8月11日には1回目の大手筋整備基本設計検討部会を、また、9月5日には同じく1回目の利活用検討部会を開催しています。大手筋整備基本設計検討部会では、鳥取城の江戸時代の正面玄関である「大手筋」の、橋や門・門櫓などの建造物や全体の景観復元に向けた方針が検討されました。利活用検討部会では、鳥取城跡を紹介するパンフレットの作成や、利活用を進めるための具体的な方法が検討されています。

鳥取市中心市街地のシンボリック存在であり、昨年は日本100名城 (日本城郭協会) にも選定された鳥取城の整備は、市民とともに一歩ずつ進められています。

「史跡鳥取城跡保存整備実施計画」の主な内容

- ①「基本計画」において第1期整備となっている大手筋 (登城路) の整備基本設計
- ②鳥取城及び関連遺跡の調査計画
- ③鳥取城の利活用のルール・方針
- ④史跡の保存管理の具体的な方針

鳥取地域の健診・予防接種など

がん検診

◆胃がん・肺がん・大腸がん

対象者 40歳以上
費用 胃がん500円、肺がん無料(喀痰かくたん)
検査が必要な場合は300円
大腸がん200円

※胃がん検診を受ける人は、前日午後9時以降は絶食、絶飲してお越しください。大腸がん検診の検便容器は当日渡しますので、後日提出してください。

とき	ところ	受付時間
17日(火)	さざんか会館	午前8時30分～9時20分
26日(木)	富桑地区公民館	午前8時30分～9時20分

◆子宮がん・乳がん

対象者 子宮がんは20歳以上の女性、乳がんは40歳以上で年度内に偶数年齢に達する女性

費用 子宮がん300円、乳がん400円
※乳がん検診を受ける人は、必ず中央保健センターに申し込みをしてください。

とき	ところ	受付時間
5日(木)	さざんか会館	午後1時～1時50分
19日(木)		
24日(火)		

骨粗しょう症予防検診

対象者 25歳以上の女性 費用 300円

とき	ところ	受付時間
5日(木)	さざんか会館	午後1時～1時50分
19日(木)		
24日(火)		

■駐車場について

乳幼児健診・予防接種で来所の際、さざんか会館の駐車場が満車の場合は、駅南庁舎駐車場(3時間まで無料)をご利用ください。なお、どちらの駐車場も駐車券が発行されますので、受付で提示してください。

※合併地域で行われる健診などの情報については、「総合支所だより」をご覧ください。

※お住まいの地域以外での受診などを希望される場合は、お住まいの総合支所福祉保健課または中央保健センターへご連絡ください。

乳幼児健康診査

受付 午後1時～2時
ところ さざんか会館

種別	対象児	とき
6カ月児	平成18年 3月生	10日(火)～12日(木)
1歳6カ月児	平成17年 3月生	17日(火)～19日(木)
3歳児	平成15年 9月生	24日(火)～26日(木)
2歳歯科 および フッ素塗布	平成16年 9月生	5日(木) 午後1時～2時30分受付
		携行品：母子手帳、歯ブラシ、手鏡、タオル、コップ
5歳児 発達相談	5歳児	5日(木) 午後1時 ※予約制
離乳食 講習会	4カ月～7カ月	13日(金) 午前10時 ※予約制
	8カ月～12カ月	13日(金) 午後2時 ※予約制

BCG接種

対象児 下記および生後6カ月未満で未接種の乳児

受付 午後1時～2時
ところ さざんか会館

対象児	とき
平成18年 6月11日～20日生	6日(金)
平成18年 6月21日～30日生	18日(水)
平成18年 7月 1日～10日生	31日(火)

※生後6カ月までに接種できない場合は、中央保健センターにご相談ください。

ポリオ生ワクチン投与

対象児 下記および生後90カ月未満で未接種の乳幼児

受付 午後1時～2時
ところ さざんか会館

対象児	回数	とき
平成17年 11月生	2回目	3日(火)
	補足日	4日(水)
平成18年 5月生	1回目	20日(金)
平成18年 2月生	1回目	27日(金)

健康

10月

中央保健センター

BCG・ポリオなど

TEL (0857)20-3191

がん検診など

TEL (0857)20-3195

乳幼児健康診査など

TEL (0857)20-3196

国府町総合支所福祉保健課

TEL (0857)39-0566

福部町総合支所福祉保健課

TEL (0857)75-2813

河原町総合支所福祉保健課

TEL (0858)76-3114

用瀬町総合支所福祉保健課

TEL (0858)87-3781

佐治地区保健センター

TEL (0858)89-1024

気高町総合支所福祉保健課

TEL (0857)82-3157

鹿野町総合支所福祉保健課

TEL (0857)84-2013

青谷町総合支所福祉保健課

TEL (0857)85-0012



第16回

市民けんこうウォーク

中央保健センター

問い合わせ先 TEL (0857) 20-3194

ウォーキングは、いつでも、どこでも、誰でもできる手軽な健康づくりです。みなさん、参加してみませんか！

■とき 10月15日(日)
午前9時～午後0時45分
受付：午前8時30分

■ところ 河原町中央公民館前(集合)

■定員 300人(小学生以下は保護者同伴)

■参加料 無料

■持ち物 タオル、水筒

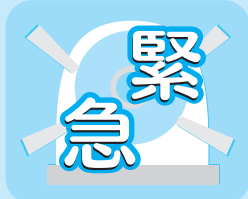
■申込方法 右記問い合わせ先または各地区の健康づくり推進員まで

ウォーキングコース

河原町中央公民館→河原城→正法寺→売沼神社→桜づつみ河川公園→河原中学校→河原町中央公民館(約6㎞)

※駐車場は、河原町千代川河川敷、総合支所駐車場をご利用ください。なお、駐車台数に限りがありますので、できる限り乗り合わせてお越しください。





10月

夜間・休日急患診療所

診療科目 内科、小児科、軽度の外傷

※乳幼児は、小児救急当番病院をご利用ください。

と き 平 日 午後7時～10時

日曜・祝休日 午前9時～午後5時

日曜・祝休日 午後7時～10時

と ころ 急患診療所 (東部医師会館隣)

問い合わせ先 東部医師会 ☎(0857)22-2782

休日急患歯科診療所

と き 日曜・祝休日 午前10時～午後4時

と ころ 東部歯科医師会

富安二丁目(歯科技工専門学校内)

☎(0857)23-3197

休日救急当番病院

午前8時30分～翌日午前8時30分

日(曜日)	病院名	電話番号
1日(日)	市立病院	(0857)37-1522
8日(日)	生協病院	(0857)24-7251
9日(祝)	赤十字病院	(0857)24-8111
14日(土)	中央病院	(0857)26-2271
15日(日)	市立病院	(0857)37-1522
22日(日)	生協病院	(0857)24-7251
29日(日)	赤十字病院	(0857)24-8111

休日夜間在宅当番歯科医院

午後6時～午後9時

日(曜日)	病院名	と ころ	電話番号
1日(日)	むかいね歯科医院	湖山町北二丁目107-2	(0857)38-8533
8日(日)	森 歯 科 医 院	今町二丁目220	(0857)29-1571
9日(祝)	山形歯科医院	松並町二丁目528-1	(0857)22-2522
15日(日)	山根歯科医院	東町三丁目258-1	(0857)38-2118
22日(日)	山本歯科医院	扇町127	(0857)27-1961
29日(日)	山本歯科医院	的場三丁目13	(0857)53-7188

夜間小児救急当番病院

日・月・火・木・金・土・祝休日 午後7時～10時

水 午後6時30分～翌日午前8時30分

曜日	病院名	電話番号
日	急患診療所(東部医師会館隣)	(0857)22-2782
月	赤十字病院	(0857)24-8111
火	市立病院	(0857)37-1522
水	生協病院	(0857)24-7251
木	急患診療所(東部医師会館隣)	(0857)22-2782
金	赤十字病院	(0857)24-8111
土	急患診療所(東部医師会館隣)	(0857)22-2782

※10月から土曜日の当番病院が変わりました。

休日小児救急当番病院

赤十字病院・生協病院・市立病院

(日・祝休日) 午前8時30分～午後6時30分

※中央病院 14日(土) 午前8時30分～午後5時30分

※市立病院 14・28日(土) 午前8時30分～午後5時

日(曜日)	病院名	電話番号
1日(日)	赤十字病院	(0857)24-8111
8日(日)	赤十字病院	(0857)24-8111
9日(祝)	赤十字病院	(0857)24-8111
※14日(土)	市立病院	(0857)37-1522
※14日(土)	中央病院	(0857)26-2271
15日(日)	赤十字病院	(0857)24-8111
22日(日)	赤十字病院	(0857)24-8111
※28日(土)	市立病院	(0857)37-1522
29日(日)	赤十字病院	(0857)24-8111

休日当番薬局

日(曜日)	薬局名	と ころ	電話番号
1日(日)	鳥取駅コクミン薬局	鳥取駅構内シャミネ内	(0857)27-6524
	フジモト薬局	行徳トスク本店1階	(0857)26-6660
	常田薬局	西町二丁目101	(0857)22-4792
	ゆたに薬局	吉成206-1	(0857)21-1568
8日(日)	鳥取駅コクミン薬局	鳥取駅構内シャミネ内	(0857)27-6524
	フジモト薬局	行徳トスク本店1階	(0857)26-6660
	常田薬局	西町二丁目101	(0857)22-4792
	ひまわり薬局	末広温泉町251	(0857)21-9691
	杏林堂薬局	興南町78	(0857)21-1750
9日(祝)	鳥取駅コクミン薬局	鳥取駅構内シャミネ内	(0857)27-6524
	フジモト薬局	行徳トスク本店1階	(0857)26-6660
	ジャスコ鳥取北店調剤薬局	ジャスコ鳥取北店1階中央	(0857)38-3305
15日(日)	鳥取駅コクミン薬局	鳥取駅構内シャミネ内	(0857)27-6524
	フジモト薬局	行徳トスク本店1階	(0857)26-6660
	常田薬局	西町二丁目101	(0857)22-4792
	徳吉薬局松並店	松並町二丁目503-7	(0857)29-6348
22日(日)	鳥取駅コクミン薬局	鳥取駅構内シャミネ内	(0857)27-6524
	フジモト薬局	行徳トスク本店1階	(0857)26-6660
	たんぼぼ薬局	西町一丁目211	(0857)37-1920
	ひまわり薬局	末広温泉町251	(0857)21-9691
	みなみ薬局	富安一丁目76	(0857)27-3730
29日(日)	鳥取駅コクミン薬局	鳥取駅構内シャミネ内	(0857)27-6524
	フジモト薬局	行徳トスク本店1階	(0857)26-6660
	常田薬局	西町二丁目101	(0857)22-4792
	ゆたに薬局	吉成206-1	(0857)21-1568

営業時間▶鳥取駅コクミン薬局/午前10時～午後8時▶フジモト薬局/午前9時～午後8時

▶常田・たんぼぼ薬局/午前8時30分～午後5時30分▶その他の薬局/午前9時～午後5時

「夜間・休日救急診療」情報は、携帯電話からでもご覧いただけます。

<http://www.city.tottori.tottori.jp/mobile/>



携帯電話カメラのバーコードリーダーで読み込みますと市役所携帯サイトにリンクされます。
トップメニュー→ジャンルから検索→2.夜間・休日救急診療のあと、ご希望の連絡先を選択してください。

就学時健康診断を行います

来年4月、小学校へ入学する児童（平成12年4月2日～平成13年4月1日生まれ）を対象に、次の日程で健康診断を実施します。対象児童のいる世帯には、保護者あてに、はがきでお知らせしますので、当日、そのはがきを会場の受付に提出してください。



校 区	実施日	受付開始	健診開始
日進	10月4日(水)	午後1時10分	午後1時30分
醇風	10月5日(木)	〃 1時00分	〃 1時30分
城北		〃 0時40分	〃 1時00分
明徳	10月12日(木)	〃 1時00分	〃 2時30分
湖山		〃 1時00分	〃 1時20分
修立	10月12日(木)	〃 1時30分	〃 1時45分
美保		〃 1時00分	〃 1時30分
面影	10月12日(木)	〃 1時00分	〃 1時40分
明治		〃 1時15分	〃 1時30分
明世	10月12日(木)	〃 1時15分	〃 1時30分
坂		〃 0時40分	〃 1時00分
富桑	10月13日(金)	〃 1時45分	〃 2時00分
岩倉		〃 0時50分	〃 1時00分
湖山西	10月13日(金)	〃 1時45分	〃 1時50分
若葉台		〃 1時00分	〃 1時30分
美和	10月17日(火)	〃 1時00分	〃 1時30分
大正	10月18日(水)	〃 0時45分	〃 1時00分
東郷		〃 1時15分	〃 1時30分
久松	10月19日(木)	〃 1時00分	〃 1時15分
遷喬		〃 2時00分	〃 2時15分
倉田	10月19日(木)	〃 0時45分	〃 1時00分
湖南		〃 2時30分	〃 2時45分
末恒	10月19日(木)	〃 1時10分	〃 1時30分
米里		〃 1時30分	〃 2時00分
中ノ郷	10月20日(金)	〃 1時30分	〃 2時00分
神戸		〃 1時30分	〃 1時45分
津ノ井	10月24日(火)	〃 1時30分	〃 1時45分
稲葉山	10月26日(木)	〃 1時15分	〃 1時30分
賀露		〃 1時50分	〃 2時00分
美保南	10月26日(木)	〃 0時30分	〃 1時00分

※合併地域の日程については、「総合支所だより」をご覧ください。

※お住まいの校区以外で受診を希望される場合は、各総合支所の教育委員会分室、または市教育委員会事務局学校教育課へご連絡ください。

問い合わせ先 市役所第2庁舎教育委員会事務局学校教育課 ☎(0857) 20-3356
教育委員会各分室 (10 ページ上段参照)

秋の全国交通安全運動

運動スローガン

9月21日(木)～30日(土)



身を守る 夜道にくつきり 反射材

- 高齢者の交通事故防止
- 夕暮れ時の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
- シートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 若者の交通事故防止

参加費 無料
※午後1時から栄養士による栄養相談会も行います。
問い合わせ先 中央保健センター ☎(0857) 20-3195
乾電池・蛍光灯の収集
10月の第1週(鳥取地域)
10月は鳥取地域の乾電池などの収集月です。
ほかのごみと区別し、乾電池と蛍光灯を別々の透明または半透明の袋に入れ、10月2日(月)～6日(金)の「小型破碎ごみの収集日」にごみステーション

に出してください。特に蛍光灯については購入時のケースに入れるなどして壊れないようにしてください。
※合併地域については各総合支所だよりをご覧ください。
糖病料理解習会
10月18日(水) 午前9時～午後1時
活環境課 ☎(0857) 20-3217
市役所本庁舎生

ところ さざんか会館3階
定員 20人
費用 500円
必要なもの エプロン
申込先 市立病院栄養管理室 ☎(0857) 53-7326
歩こう会10月定例会
10月8日(日) 午前9時～午後1時30分
コース 鳥取市役所～天徳寺～円護寺トネル～北園～摩尼寺～奥ノ院～摩尼寺～丸山交差点
《解散》(歩行距離約10キロ)
※弁当や水筒、雨具は各自で

用意ください。
問い合わせ先 歩こう会事務局 ☎(0857) 23-7930
裁判員制度説明会
主婦のみなさんなどを対象に裁判員制度の概要を説明します。
10月4日(水) 午後1時30分～午後3時30分
ところ 県立図書館2階(尚徳町) 定員 80人
費用 無料
申込・問い合わせ先 鳥取地方検察庁企画調査課 ☎(0857) 22-4174



募 集

鳥取市議会議員選挙
投票立会人

市選挙管理委員会では、鳥取市議会議員選挙の投票立会人を募集します。なお、今回から、若い人が投票しやすいよう、各投票所の立会人のうち1人を、20歳代とします。

応募資格 選挙人名簿に登録されている（8月18日以前から市内に居住し、住民登録している）人で、当日必ず従事できる人

従事場所 住所地の投票所・期日前投票所

募集期間 9月15日（金）～10月10日（火）

応募方法 住所・氏名・生年月日・従事希望日（1人1日限り）・電話番号を明記のうえ、ハガキかファクシミリで

選挙当日の投票所（11月26日）

募集人数 各投票区2人ずつ

（うち1人は20歳代）

※同一投票区内で3人以上の応募がある場合は抽選します。

従事時間 投票日の午前6時30分～午後8時30分（1人は投票箱送致立会のため多少延長）

※一部の投票所は午後7時30分まで

報酬 1万8000円

期日前投票所（11月20日～25日）

募集人数 鳥取市福祉文化会館および各総合支所期日前投票所（用瀬町は用瀬地区保健センター）に、毎日各2人ずつ（うち1人は20歳代）

※同一期日前投票所内で、1日3人以上の応募がある場合は抽選します。

従事時間 午前8時10分～午後8時30分

報酬 96000円

問い合わせ・応募先 選挙管理委員会事務局（〒680-0002 西町二丁目3-11） ☎（0857）20-3386・FAX（0857）20-3051

鳥取市環境保全審議会委員

内容 自然保護、公害の防止など、環境保全について必要な事項の調査および審議

公募人数 3人

任期 委嘱の日から平成20年10月まで

会議の開催 1回程度／年

報酬 90000円／出席1回

応募資格 市内在住の20歳以上（平成18年4月1日現在）で、平日開催の会議に出席できる人

応募方法 「鳥取市の環境」について800字程度にまとめ、住所・氏名・生年月日・職業・電話番号を明記のうえ、持参、郵送、ファクシミリ、電子メールのいずれかで

※応募者多数の場合は選考のうえ決定します。

応募期限 10月10日（火）必着

応募・問い合わせ先 市役所本庁舎環境政策課 ☎（0857）20-33176・FAX（0857）20-30445・電子メール kan-seisaku@city.tottori.tottori.jp

市立病院職員採用試験

試験区分・受験資格

- ① 作業療法士／昭和36年4月2日以降に生まれた人で作業療法士の免許を取得している人または平成18年度中に取得見込の人
 - ② 臨床工学技士／昭和51年4月2日以降に生まれた人で臨床工学技士の免許を取得している人または平成18年度中に取得見込の人
- 申込期限** 9月22日（金）午後

5時必着

試験日 10月6日（金）

試験会場 鳥取市立病院

申込方法 履歴書（JIS規格）を持参または郵送で

※当病院ホームページ <http://hospital.tottori.tottori.jp> にも

情報を掲載しています。

問い合わせ先 鳥取市立病院総務課（〒680-0850 1・的場一丁目1） ☎（0857）37-1522

市有地有効活用のための店舗（コンビニエンスストア）建設・営業事業者

市有地の有効活用および、谷地域住民の利便性向上と地域振興のため、コンビニエンスストアを建設し営業していただける事業者を募集します。

事業者の条件 市有地利用の賃借契約を締結し、

店舗（コンビニエンスストア）を建設して営業する事業者

建設場所 青谷

町青谷4064-12、4089-1（青谷上寺地遺跡展示館前）

応募方法 指定の申込書に必要事項を記入のうえ、青谷町総合





BSカラオケ塾 公開録画

NHK 鳥取放送局と鳥取市では、高山 巖さんと金田たつえさんをゲストに迎え、「BS カラオケ塾」の公開録画を実施します。この番組は、演歌・歌謡曲を中心に作曲家などのゲスト講師がカラオケ指導を行う視聴者参加型カラオケ講座番組で、衛星第2放送 12月2日(土)の午後6時からの放送予定です。



高山 巖さん



金田たつえさん

- とき 11月5日(日)午後2時開場
- ところ 鳥取市民会館
- 入場料 無料、ただし入場整理券が必要

- ※入場整理券(指定席)1枚で2人まで、入場できます。
- 応募方法 必ず往復はがきで、往信用の裏面に郵便番号、住所、氏名、電話番号を、返信用表面に郵便番号、住所、氏名を記入のうえ、〒680-8571(所在地記載不要)市役所第2庁舎観光コンベンション推進課『BSカラオケ塾』まで
- ※応募多数の場合は抽選のうえ決定します。
- 応募期限 10月10日(火)必着
- 問い合わせ先 市役所第2庁舎観光コンベンション推進課 ☎(0857)20-3227

出場者募集!

「BSカラオケ塾」に出場する人を募集します。

- 課題曲 男性:「心凍らせて」高山 巖
女性:「花街の母」金田たつえ
- 選考会 11月4日(土)午後2時から鳥取市民会館で実施。出場者(男性2人、女性2人)を決定します。
- 応募方法 必ず往復はがきで、往信用の裏面に郵便番号、住所、氏名、電話番号、年齢、性別、職業、好きな歌手、好きな曲、一言アピールを、返信用表面に郵便番号、住所、氏名を記入のうえ、〒680-8701 鳥取市寺町100 NHK 鳥取放送局『BSカラオケ塾』出場係まで
- 応募期限 10月10日(火)必着
- 問い合わせ先 NHK 鳥取放送局 ☎(0857)29-9209

男女共同参画登録団体

活動紹介 Vol.2

『鳥取友の会』

羽仁もと子創刊の雑誌「婦人の友」の読者によって生まれた全国組織を持つ団体です。

「自由・協力・愛」をモットーに、健全な家庭を育み、地域に働きかけ、よりよい社会を創るよう希望を持って活動しています。さらに国際社会の平和のためにその活動を広げています。

著作集の読書を中心にして、毎月1回の例会、委員会、最寄会を開いています。また、家事家計講習会、料理講習会、子ども向け講習会、友愛セールなどお客様にもたくさん来ていただいています。子どもや男性の参加もあり、働いている女性の会員も増えています。みなさんも一緒にどうぞ。

- 問い合わせ先 輝なんせ鳥取(福祉文化会館内) ☎(0857)24-2704 / 鳥取友の家 ☎(0857)28-4171

支所地域振興課へ 募集要項・申込書配置場所

- ▽市役所本庁舎1階総合案内所
- ▽市役所本庁舎4階財産管理課
- ▽市役所駅前庁舎総合窓口
- ▽青谷町総合支所地域振興課
- ※鳥取市のホームページ(表紙下段参照)からもダウンロードできます。
- 応募期間 9月19日(火)～10月16日(月)
- 選定方法 選定委員会の選考により決定
- 問い合わせ先 青谷町総合支所地域振興課 ☎(0857)8510011

名木・古木観察会

- 市指定の保存樹木や天然記念物に指定されている神社の森などを観察します。
- とき 10月27日(金)
- コース バス使用/市役所出発(午前9時)～倉田八幡宮など10カ所程度観察/市役所着(午後3時30分ごろ)
- 定員 40人(先着順)
- 参加費用 無料
- ※昼食や水筒、雨具は各自で用意ください。
- 申し込み方法 住所、氏名、電

女性なんでも相談



無料相談

- 相談内容 ▽一般(健康・家族・職場や近所での人間関係)
- 話番号を記入のうえ、往復はがきで
- 申し込み先 市役所本庁舎環境政策課(〒680-0857) ☎(0857)20-3176

- 育児など) ▽法律に関すること(セクハラ・離婚問題など)
- とき ▽一般 10月14日(土)・27日(金)午後1時～3時 ▽法律 10月10日(火)午後1時～4時/26日(木)午前9時～正午
- ところ 輝なんせ鳥取(福祉文化会館内・西町二丁目)
- 受付(予約) 9月20日(水)午前8時30分～(先着順)
- 申込先 男女共同参画センター ☎(0857)24-2704



無料相談

法律相談

とき 10月16日(月)午後1時～4時

ところ 市役所本庁舎4階第3会議室

定員 8人

受付(予約) 10月10日(火)午前8時30分～(電話にて先着順)

申込先 市役所本庁舎市民総合相談課 ☎(0857)20-3158

不動産無料相談

とき 9月21日(木)午前10時～午後3時

ところ 市役所本庁舎1階市民談話室

内容 不動産取引全般

問い合わせ先 社団法人全日本不動産協会鳥取県本部 ☎(0857)29-5411

法務局サウンデー相談

悩み、心配ごとなどの相談に公証人と法務局職員が応じます。

とき 9月24日(日)午前10時～午後4時

ところ パレットとっとり2階市民ホール(弥生町)

内容 遺言などの公正証書、架空請求、相続、登記、戸籍、人

権擁護など

問い合わせ先 鳥取地方法務局
お客様相談室 ☎(0857)22-2127

法の日週間

鳥取県弁護士会無料法律相談

とき 10月3日(火)午前10時～午後3時

ところ 鳥取地方・家庭裁判所定員 25人程度(当日受付順)

問い合わせ先 鳥取県弁護士会 ☎(0857)22-3912 / 相談日当日鳥取地方裁判所 ☎(0857)22-2171

法務行政相談

とき 10月4日(水)午前10時～午後3時

ところ さざんか会館1階第1会議室

問い合わせ先 鳥取地方法務局総務課 ☎(0857)22-2191

行政書士無料相談会

とき 10月5日(木)午前10時～午後4時

ところ 市役所本庁舎1階市民談話室

相談内容 官公署への許認可申請、相続、入管手続など

鳥取環境大学からのご案内

TOTTORI UNIVERSITY OF ENVIRONMENTAL STUDIES

とっとり県民カレッジ連携講座

鳥取環境大学 **公開講座**

とき 10月1日(日)午前10時30分～正午

ところ 鳥取県立図書館2階 大研修室

演題 『地域環境を活かした産業としてのエコツーリズムの可能性』

講師 いしかわ ますみ 石川 真澄 助教授

受講料 無料

※事前に申し込みが必要です。



地域の自然環境を活用する産業として観光産業が注目されています。なかでもバブル時代の乱開発への反省から、環境への負荷の少ない持続可能な観光として期待を集めているのがエコツーリズムです。産業としてのエコツーリズムの可能性や、振興のための施策について考えます

申込・問い合わせ先 鳥取環境大学企画交流課 ☎(0857)38-6704・☎(0857)38-6709・電子メール kouryu@kankyo-u.ac.jp

鳥取環境大学 **オープンキャンパス**

とき 10月7日(土)午前10時～午後4時

ところ 鳥取環境大学(若葉台)

内容 学長ミニ講座、学科体験授業、在学生と語ろうコーナー、大学見学ツアー、学食無料体験ほか

※大阪・高松・岡山・広島・松江・鳥取・倉吉・米子駅より無料送迎バスを運行します。鳥取駅以外での乗車は事前予約が必要です。

第3回全国高校生環境論文 TUESカップ論文発表会

とき 10月8日(日)午後1時～

ところ 鳥取環境大学(若葉台)

内容 テーマ：「環境問題」～未来へのメッセージ～

- ▶受賞者論文発表
- ▶表彰式
- ▶特別講演 講師：北野 大 さん / 演題：「マーちゃんのにやさしい環境講座」

※入場無料、ただし定員500人(先着順)



申込・問い合わせ先 鳥取環境大学入試広報課 ☎(0857)38-6720・☎(0857)38-6729・ホームページ <http://www.kankyo-u.ac.jp/>



2006川遊びフェスティバル

ラフトで瀬を下ろう

- とき 9月30日(土)・10月1日(日)
午前10時～午後4時
受付:午前9時30分～(用瀬地区保健センター)
- ところ 千代川と佐治川の合流地点からスタート
- 内容 4、5人が受け付け順に、ラフト(ゴムボート)に乗り込み千代川を約1キロメートル下る
※濡れてもいい服装でお越しください。
- 参加費 中学生以下:100円/回
大人:500円/回
※小学校2年生以下の子どもは保護者同乗
- 問い合わせ先 用瀬町総合支所地域振興課
TEL (0858)87-2111

日本・エクアドル友好協会

エクアドル伝統民族音楽コンサート



- とき 10月15日(日)午後2時開演
- ところ 鳥取市民会館(全席自由)
- 出演 エクアドル民族音楽グループ『シサイ』
鳥取市少年少女合唱団
- 入場料 1000円(当日:1500円)
※高校生以下無料
- 問い合わせ先 市役所本庁舎企画調整課
TEL (0857)20-3154

郷土の歴史探訪

「名石工 川六の石造物をたずねて」

- とき 10月1日(日)午後1時～4時
- ところ あおや郷土館(集合場所)
- 内容 幕末、名工として全国屈指とされる因幡の石工 川六 が制作した、こま犬や灯ろうなどをバスで探訪します。
- 参加料 500円(保険料、おやつ代)
- 申込期間 9月8日(金)～28日(木)
- 問い合わせ先 あおや郷土館(青谷町青谷)
TEL (0857)85-2351



行政相談
行政機関の仕事や手続き、サービスなどについて、公平・中立の立場で相談に応じます。

とき ▼10月5日(木)午後1時30分～4時▼10月11日(水)午後1時30分～4時▼10月30日(月)午後1時30分～4時

ところ ▼5日/市役所本庁舎1階市民談話室▼11日/輝(き)なんせ鳥取▼30日/トスク本店イン

緑の相談室
植物に関する疑問、管理・育生などの質問にお答えします。

とき ▼10月12・26日(木)午後1時30分～4時30分

ところ 市役所駅南庁舎1階入り口ホール(新日本海新聞社側)

問い合わせ先 鳥取県造園建設業協会東部支部 TEL (0857)24-5221

お問い合わせ先 フォメーションルーム
鳥取行政評価事務所 TEL (0857)24-5542

第7回 光るきのこ、日本一のきのこが見えるかも?

とっとりきのこ祭り

- とき 10月7日(土) ※雨天決行
午前9時30分～午後2時30分
- ところ (財)日本きのこセンター菌茸研究所(古郡家)
- 入場料 無料
- 内容 **展示**
▶光るきのこ、各種栽培きのこ、毒きのこの実物展示
▶日本最大のきのこ標本の展示
▶きのこの役割、栄養価、機能成分の解説展示
- イベント**
▶野生きのこの鑑定
▶きのこの電子顕微鏡観察
▶しいたけのもぎ取り体験
▶しいたけの菌体体験
▶きのこの試食、バザー
▶きのこ秋の福袋 など



問い合わせ先 (財)日本きのこセンター菌茸研究所
TEL (0857)51-8111

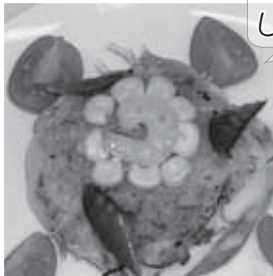
本市では、地産地消の普及のため、大豆加工品と大根を使った「鳥取スローフード料理コンテスト」を行っています。第2回のコンテストで市長賞と審査員特別賞に選ばれた各2点ずつのレシピを4回に分けて紹介しています。

市長賞 (大根の部)

ダイコンステーキ

おかべ なおみ
岡部 直美 さん
(鳥取市西町)

ダイコンにチーズ
思いがけないおい
しさの発見です。



材料名および分量 (4人分) 食材費約 500円
ダイコン2cmの輪切り4個/ジャガイモ中1.5個/ニンジン中0.5本/ニンニク1片/ミニトマト4個/キヌサヤ8枚/むきエビ4匹/とろけるチーズ4枚/つぶコーン適宜/固形コンソメ1.5個/米のとぎ汁適量/塩、コショウ、酒少々/油適量/片栗粉少々/パセリ少々

調理方法

- ①ダイコンは皮をむき角をとり十字を入れる。米のとぎ汁でゆでた後、汁を捨てコンソメを入れ、さらにやわらかく煮て味をしみこませておく。
- ②フライパンを熱し油を少々入れ、ニンニクのスライスを炒め香りがでたら①を入れる。塩、コショウをかけ、両面に焼き色が付くまで焼く。塩をふり、酒をかけたむきエビもソテーしておく。
- ③大根の上にニンニクをのせ、その上にとろけるチーズをかぶせる。チーズがとろけたら皿にのせる。
- ④ジャガイモ、ニンジンを調理器具で細くスライスし、600Wのレンジで2分加熱。パセリのみじん切りと塩、コショウ、片栗粉を入れて混ぜ、4等分にする。
- ⑤フライパンに油を入れ、④を薄く伸ばし、ヘラで押さえながら大根の円の大きさに焼き、両面に塩、コショウをかけておく。
- ⑥③の上に⑤をのせ、ボイルしたつぶコーン、ムキエビ、塩ゆでたキヌサヤをきれいに飾り、そのまわりにミニトマトも切って飾る。

問い合わせ先

市役所第2庁舎産業振興課 ☎ (0857)20-3134

スローフード料理を
作ってみませんか
Vol.2

鳥取駅周辺は 自転車放置禁止区域です

放置自転車は通行する人や災害時の障害になるだけでなく、街の美観を損ねます。

本市では、鳥取駅周辺の自転車放置禁止区域内に2時間以上放置している自転車を撤去しています。放置自転車は年々減少していますが、いまだ後を絶ちません。自転車を利用する場合は、交通ルール・マナーを守るとともに、自転車を放置しないで自転車駐車を活用ください。



撤去した自転車は第1自転車駐車場に保管しています。撤去保管料は1050円です。

※第一駐車場には、21時から翌朝7時の間に自転車を出庫できる夜間スペースがあります。駐車場の利用料金・方法などの詳細については駐車場係員にお尋ねください。

問い合わせ先 交通対策室 ☎ (0857) 20-3257 / 市営第1自転車駐車場 ☎ (0857) 26-6486

市民伝言板

市民のみなさんの自主的な活動をご紹介します。

小学生・中学生あつまれ

おもしろ体感ゾーン [おもしろ実験コーナー] [おもしろふれあいコーナー] など
9月24日(日) 午前10時~正午、午後1時~3時 / アクティブとっとり (さざんか会館2階) / 連=学び支援ネットinとっとり 西村 ☎ (0857) 21-4697

能楽「船弁慶」、狂言「隠狸」

「能楽鑑賞の夕べ」 9月27日(水) 午後6時開演 / 鳥取県民文化会館 / 料金=大人: 前売3000円、大学・高校生: 前売1000円、中学生以下無料(保護者同伴) / 連=鳥取県謡曲連合会 田中 ☎ (0857) 24-2361

※11月15日号に掲載を希望される人は、必要事項を記入し、9月29日(金)までに、ハガキかファクシミリ(0857-21-1594)または電子メール(kouhou@city.tottori.tottori.jp)で秘書課広報室まで。

市民公開講演会

「地球環境はいま!？」 NPO法人 氷河・雪氷圏環境研究会主催
9月30日(土) 午後2時~4時 / 鳥取環境大学 本部講義棟1階 16講義室 / 料金=無料 / 連=成瀬 ☎ (0857) 23-7755・遠藤 ☎ (0857) 38-6770

第42回鳥取大学 大学祭

「風紋祭」 10月12日(木) 午後6時~、13日(金)~15日(日) 午前10時~午後8時 / 鳥取大学湖山キャンパス / 連=大学祭中央実行委員会ホームページ <http://www.geocities.jp/fumonsai/>

空手道のススメ

親子空手教室 指導: 松涛館流空手道7段
毎週木曜日午後6時~8時 / 鳥取市武道館 / 小学校3年生以上の児童とその保護者 / 参加料=月2500円 / 連=NPO法人日本空手アカデミー事務局 小原 ☎ (0857) 22-5951

図書館だより

- 中央図書館 ☎(0857) 27-5182 開館時間：午前9時～午後7時 (土・日曜は5時まで)
- 気高図書館 ☎(0857) 37-6036 開館時間：午前10時～午後6時
- 用瀬図書館 ☎(0858) 87-2702 開館時間：午前10時～午後6時
休館日：毎週火曜日、毎月最終の木曜日、祝日の翌日(気高、用瀬のみ)
年末年始、特別資料整理期間(蔵書点検)

いらなくなった本や雑誌はありませんか？ 「本のリサイクル市」にご協力を！

今年も開催！
恒例のもつたい
ないイベント

中央図書館では、毎年、読書週間(10月27日～11月9日)に合わせて「本のリサイクル市」を開催しています。

*ご家庭で不用になった本や雑誌などを提供いただける人は中央図書館までお持ちください。

■持ち込みの受け付け

10月28日(土)～11月4日(土)
午前9時～午後5時(10月31日は休館日)

本のリサイクル市

とき 11月3日(金)
～5日(日)
午前10時～午後4時
ところ 中央図書館・多目的ホール
(市役所駅南庁舎2階)



水道標語が決まりました

水道週間にちなみ水道標語を募集したところ、162点の応募がありました。入賞作品をご紹介します。(入賞作品・入賞者は順不同、敬称略)

特選

水道水 人の命をつくる水

とうがみ なほ穂 (浜村小)

準特選

ああうまい 母なる水道 千代の水

ちよ 田中 みさお (一般)

100年先へ 護っていこう 水道水

なかに かつお (一般)

安心で おいしく飲める 水道水

まやぐち たくろう (倉田小)

努力賞

せつ水は かぞくみんなの あいことば

かみや かずき (湖山小)

きれいな水 ずっとずっと 大切に

きよ しげ (醇風小)

美しい水は みんなの心から 生まれる

すぎもと はるな (倉田小)

おいしいな 蛇口ひねれば 水道水

たぶち 田淵えりな (修立小)

ありがとう いつもきれいな みんなの水

むら ゆうな (倉田小)

■問い合わせ先 水道局総務課 ☎(0857)53-7913

移動図書館車

本を通したふれあいを大切に



用瀬図書館
ながやま てるたか
中山 照隆

移動図書館車をスタートして1年余り。1人でも多くの人に本とのふれあいの機会を、との思いで巡回してきました。今では多くのみなさんが、やまなみ号の到着を心待ちにしてください。うれしいことです。

巡回先のあるステーションでは、利用者の女性が「離れて暮らしている3歳半の孫のために、絵本を借りるようになりました」と声をかけてくださいました。「孫が遊びに来た時に、絵本があると誘うと、ばあちゃん読んでと言って膝に座ってくれるんです。私もうれしくなります。

孫がこの先ずっと、本が好きになってくれたらと願っています」というお話に心がなごみました。

こうした利用者の方々のみなさんからの言葉を聞くと、移動図書館車を巡回して本当に良かったと思います。これからもみなさんの声に耳を傾けながら、よりよいサービスをめざして、やまなみ号を走らせていきます。

町へ村へ

移動図書館車が走る！

「やまなみ号」の巻

Vol.4

やまなみ号は、流し雛の里として知られる用瀬町の用瀬図書館を拠点に、鳥取市の南部地域を巡回している移動図書館車です。名前のとおり、用瀬町、佐治町、河原町の山脈をぬって、毎日、本をお届けしています。

鳥取市立図書館には5台の移動図書館車がありますが、やまなみ号の特長は、工場や老人福祉施設、保育園などを巡回して、直接、貸出サービスを行っていることです。特に工場への巡回では、仕事の邪魔にならないよう、運行時間に配慮しています。先日、お昼休みに伺った用瀬町のある工場で「暑い中ご苦労さま。わざわざ図書館に行かなくてもいいので助かります」と、従業員の人が声をかけていただきました。さらに、「これまでは、なかなか図書館へ行くことができなかったけれど、移動図書館車が職場へ来てくれるので本が読めるようになりました。しかも、読みたい本をリクエストしておけば、司書の方が次回に何冊か選んで来てくれるので楽しみです」と、喜びの言葉をいただきました。

イベント情報

星が好き!!

9月15日～10月14日の休館日
9月19日(火)、25日(月)
10月2日(月)、10日(火)

第13回 さじアストロパーク月まつり



中秋の名月の頃に合わせて、ゆったりと月を眺めませんか。当日は「観月会」をはじめ、「お餅つき」や「屋台コーナー」、「月光ステージ」などを予定しています。

▷と き 10月7日(土)午後5時～9時
▷参加費 一般600円、高校生以下300円(バザー券300円付)
※今年の「中秋の名月」は、10月6日(金)です。

宇宙ふしぎ探検

「夏の大三角形と天の川を見よう」

103cm 望遠鏡で見ごろの天体(織り姫星やドーナツ星雲など)を観察した後、広場で夏の大三角や天の川を探します。

▷と き 9月22日(金)～24日(日)
▷参加費 一般600円、高校生および70歳以上300円、小中学生200円(観望料および入館料)
※雨天曇天時はプラネタリウム投影を行います。参加された人には「観察記念カード」をプレゼントします。



問い合わせ先 さじアストロパーク(佐治町高山1071-1)
☎(0858)89-1011

あおや郷土館だより

9月15日～10月14日の休館日
9月19日(火)、25日(月)
10月2日(月)、10日(火)

映画看板絵師・寺脇国次 スター似顔絵展&懐かしの映画ポスター展 ～洋画編～

鳥取市用瀬町の映画看板絵師・寺脇国次(1926～99)が描いた、洋画の有名な映画スターの似顔絵(肖像画)を紹介します。同時に1960～80年代に世界各国で上映された懐かしい洋画のポスターも紹介。

▷と き 11月5日(日)まで
午前9時～午後5時

▷入館料 無料



寺脇国次
「エリザベス・テーラー」

同時開催

館蔵郷土資料展「海と港の青谷今昔ものがたり」

貝がら漁、夏泊の海女、海運で栄えた芦崎(青谷)湊、鳴り砂と長尾鼻、青谷の海と港の絵などを紹介!

▷と き 11月26日(日)まで 午前9時～午後5時
▷入館料 無料

■問い合わせ先 あおや郷土館(青谷町青谷3030)
☎(0857)85-2351

「とっとり市報」についてご意見ご感想をお寄せください。

〒680-8571 市役所本庁舎秘書課広報室
☎(0857)20-3159 ☎(0857)21-1594
電子メール kouhou@city.tottori.tottori.jp

やまびこ館への招待

9月15日～10月14日の休館日
9月19日(火)、25日(月)
10月2日(月)、10日(火)

ガンパク3

プロ・アマ合わせて100点以上のガンダムなどの模型を展示します。プロモデラーの来場も予定しています。



▷と き 9月23日(土)・24日(日)
午前9時～午後5時(最終入館午後4時30分)

▷入館料 無料

※ただし、常設展示をご覧になる場合は、入館料が必要です。一般500円(小・中・高校生、70歳以上は無料)

問い合わせ先 やまびこ館(上町88) ☎(0857)23-2140

わらべ館だより

9月15日～10月14日の休館日
9月20日(水)

わらべ館童謡コンサート

田中直子さん、岩本真由子さんによる童謡コンサート

▷と き 9月17日(日) 午後2時

▷ところ 石谷家住宅(智頭町)

▷参加費 石谷家住宅入館料が必要

ふれあいステージ

「アップルティー&久保田昌平」によるシンセサイザーとバイオリンの情熱ライブ

▷と き 9月17日(日) 午後2時、
18日(月) 午前11時、午後2時

▷ところ いべんとほーる ▷参加費 入館料が必要

ギャラリー童夢企画展「-昭和30's-日本の子ども」

郷愁と新たな好奇心を呼ぶ昭和30年代の遊びと住環境の展示

▷と き 9月21日(木)～12月19日(火)
午前9時～午後5時

▷ところ 3階ギャラリー童夢 ▷参加費 入館料が必要

大正の部屋コンサート～三好芳子さんと「ちいさなおんがくかい」大正時代のフォリッヒピアノを使った子ども達のピアノ発表会

▷と き 9月24日(日)
午後2時

▷ところ 1階大正の部屋 ▷参加費 入館料が必要

なつかしのわらべ俱樂部(秋編)

60歳以上の人を対象としたなつかしい歌と遊びを楽しむイベント

▷と き 10月6日(金)
午後1時

▷ところ いべんとほーる ▷参加費 無料

おもちゃ工作教室(秋編)

木製キットを使った工作教室

▷と き 10月6日(金)～10日(火)
午前9時～午後5時

▷ところ 2階おもちゃ工房
▷参加費 入館料とキット代が必要



問い合わせ先 わらべ館(西町三丁目202) ☎(0857)22-7070